

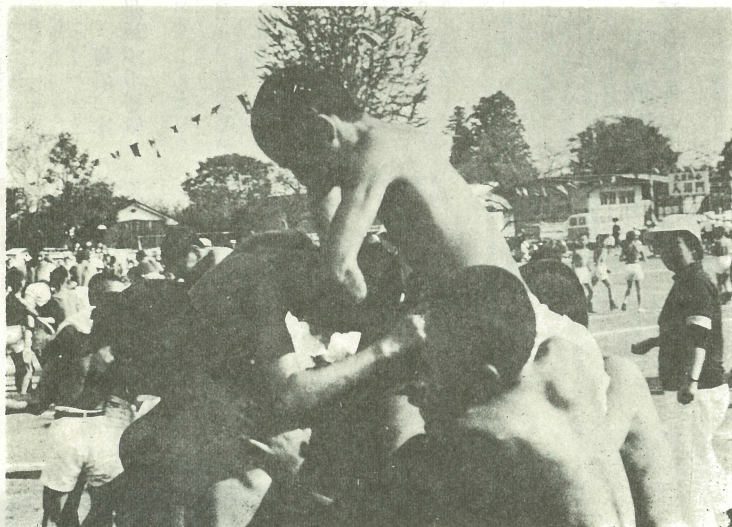


# 壬生町政だより

## 住民登録人口

昭和41年10月1日現在	対前月比
総人口 24,126人	44人増
男 11,882人	24人〆
女 12,224人	20人〆
世帯数 5,033世帯	19世帯増

発行所 栃木県壬生町役場 (毎月24日発行) 昭和34年9月30日第三種郵便物認可 一部3円



写真=壬生小騎馬戦

## 今日は楽しい運動会

高い空、青い空、からっと晴れた秋の空

今日は楽しい運動会、僕も、わたしもがんばるぞ

くっきり引かれた、スタートライン

いまかけ出した、わたしの友だち、白勝て、赤勝て

わーい、すごいぞ、騎馬戦だ

あゝ、あそこにお兄ちゃんがいる

そうだ、お母さんに知らせてこよう



### 本町から六名 秋の国体出場

十月二十三日から大分県で開催された第21回秋季国民体育大会に、本町からも五名の選手と一名の監督が出場し、それぞれ活躍しました。  
出場選手は、陸上競技 増田洋子(女子高、下馬木) ◇ボクシング 栗俣福雄(法政大) 島政子(女子バスケット、大島) ◇女子バスケット、大島政子(女子高、上横町) 橋本陽子(女子高、上通町) 阿部良子(女子高、上表町)、監督 ◇ハンドボール 細井操(新女教諭、星の宮)

### 羽生田初優勝

第10回町内対抗町民野球大会は、十月九、十六の両日、壬生小、壬生中において、21チームが参加して行われた。



### 野外研修 4Hクラブ

稲葉新進4Hクラブ(鶴沼宮一畑会)では、九月十四日、農業者の基礎知識を得るために、埼玉県の農林省鶴沼農業試験場で野外研修を受け、農業者にふさわしい知識を身につけました。



### 町民バレー大会

十月九日「体育の日」制定を記念して、第一回町民バレー大会が壬生中で男子六、女子六チームが参加、熱戦がくりひろげられた。

### 青年学級の開講

九月十七日、上稲葉青年学級の開講式が、稲葉公民館で男女二十五名が参加して行われました。

町側からは小田垣町長、畑田教育長、矢口主事が出席、今後の有り方について話合いました。小田垣町長から「新しく小田垣町長の講話

### 4Hクラブの野外研修

い町作りの講話がありました。

### 人事消息

◇十月十日壬生町監査委員の大場照氏(大正四・五一年生)がじくなりました。

◇十月十三日、壬生北小学校公休、大島平さん(大正二

一・二日生)が肝臓病でじくなりになりました。大島さんは、三十年十二月一日、北小に勤務、今年で十二年になります。心からおくさみ申しあげます。

### 十一月の心配ごと相談

無料  
第一火曜日 一日 中央公民館  
第二火曜日 八日 稲葉公民館  
第三火曜日 十五日 中央公民館  
第四火曜日 二十二日 南犬飼公民館  
時間は午前十時から午後二時まで

### 計量器の検査予定日

計量器の定期検査が次の日、場所で行なわれます。必ず検査を受けて下さい。  
十一月一日(火) 稲葉公民館  
十一月二日(水) 壬生公民館  
十一月五日(土) 安塚小学校  
なお、受付時間は午前九時から午後三時まで。

面でもしかり絵画では狩野派には土佐派も古派も同様に高く懸念され、遠く之を師と仰ぐべく、是れは家高須甘棠が運んで高嶺を食み住し次第にや活氣を失い技術も衰えてきたらうと甘味師となつた。甘味師の画系は狩野派の流れを酌む山水を得意とした、甘棠の遺存は山も亦絵画のみならず陶器にも秀で先頃華しく話題名品がある。弟子の甘味師は甘棠の画風をつぐと共に生氣が流動し人の心に迫るものがある。こゝにかけるが景は甘味師が伊勢大神宮に参拝した時の印象を新鮮な感覚で描いたものである。(福田)



### 江戸時代の壬生 郷土の画人

江戸川家が征夷大将軍となつて徳川に幕府を開き治國の基を立てて以来政体文物制度を他すべてが影響して落着きを見せさせた。美術工芸の



写真は松本甘味師先  
生画く伊勢神宮

にもつて自らの個性を差しび伸びと語を画に描き、素人画家受人の曲を台詞としてきた詩人の池野大雅、武頭の渡辺華山、俳人の与野野村、医師の田代村竹田など、それである。壬生藩に於て中央兩派のみられるよな面風が幕末に出ているの面白く、それらは家高須甘棠のそれである。松本甘味師(元町松本義氏の曾祖父)は代々通町名主をつぐ家に生れ來給ふ好む当時著名な画家の黒羽藩の清泉堂(あやの)の生氣ある